

理事長就任のご挨拶

1月29日付け選挙管理委員長の金山重明先生の連絡で、私は理事長に選出されました。前理事長の金子満雄先生が期半ばで辞任されたのを受けて、残りの1年半を務めます。工学側の私が日本早期認知症学会の理事長を務めることの困難さは多大であると想定できますが、以下の私の方針で頑張ろうと決意をいたしました。

関連各位におかれましては、暖かい御心で御支援、御鞭撻を頂戴いたしたく、お願い申し上げます。

これからは、学会のホームページを充実させて皆様とのコミュニケーションを図っていきますので、是非時々ホームページをご覧ください。

(記)

1. 学会の運営方針

- 1.1 学会の会則に則り、早期認知症の発見と治療に係わる事項の研究開発を推進して社会に貢献することを目的とします。この時、ADも老化廃用型も差別なく全ての認知症の早期状態を対象にするべきだと考えます。
- 1.2 私の老化廃用型認知症についての意識は、コロナ社版「近赤外分光法による前頭前野計測」に記述しているように色々な認知症の1形態であると現在は考えています。しかしこれは立証されているわけではありませんし、固守するつもりもありません。1提案としてとらえて頂き、結論は今後の研究に委ねたいと考えています。
- 1.3 現在日本早期認知症学会は日本認知症学会、日本老年精神医学会、日本認知症ケア学会と孤立した関係にあります。連携をとり協働できるような関係構築に努力します。
- 1.4 また、厚生労働省との関係改善にも努めます。

2. 当面の具体的活動方法について

- 2.1 学会の経済基盤である、会費、入会金、寄付行為のどについて検討する委員会を創設し、委員を任命させていただきます。委員に任命された先生がたは案を作り、速やかに理事各位にお計り頂きたくお願いいたします。
- 2.2 学会事務局の外部委託を検討いたしますが、決まるまでは元の事務局のままで継続させていただきたいと考え、了解を得ました。外部事務局の調査についても、現事務局の金子俊一殿に依頼しました。
- 2.3 私を補佐して下さる副理事長は、後日2名指名させていただきますのでご協力下さい。

以上

2010.2.15

日本早期認知症学会 理事長

志村 孚城

〒432-8002 浜松市中区富塚町 1864-1

佐鳴湖パークタウン 4-204

(株)創生 生体工学研究所 内

TEL: 090-7005-9410

E-mail: tshimura@tuba.ocn.ne.jp